

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業				
地区名	一般国道 366 号（東浦町 4 車線化）				
事業箇所	知多郡東浦町緒川東栄町～石浜 <small>おがわとうえいちょう いしはま</small>				
事業のあらまし	<p>一般国道366号は、半田市祢宜町（一般国道247号）を起点として東浦町や大府市を經由し名古屋市緑区（一般国道23号）に至る延長22.7kmの路線であり、知多半島の東部地域を南北に縦貫する重要な路線である。</p> <p>しかしながら、当該事業区間は暫定 2 車線で供用されており、朝夕のピーク時を中心とした交通の集中に対応できていないため、渋滞が発生し地域の課題となっている。</p> <p>このため、建設部方針 2020 の 11 の取組方針の内「人の交流を支え地域を活性化する基盤整備」に対して、知多北部地域及び衣浦西部地域における交通の円滑化と周辺の渋滞を緩和に資するため、一般国道 366 号の 4 車線化整備を実施するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備 <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2019 年度)	再評価時 (2024 年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2020 年度 ～2028 年度	2020 年度 ～2028 年度		
	事業費（億円）	8.3	9.7		
	経費内訳	工事費	7.9	8.7	物価高騰のため（+0.8 億円）
		用補費	0.1	0.0	用地買収範囲の精査（-0.1 億円）
		その他	0.3	1.0	人件費高騰のため（+0.7 億円）
事業内容	4 車線化整備 延長 L=0.8km 幅員 W=25.0m 4 車線	4 車線化整備 延長 L=0.8km 幅員 W=25.0m 4 車線			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備 <p>当該区間周辺の現況交通量は、H27 年センサス交通量では 23,212 台/日（東浦町緒川：混雑度 1.28）であることから、現況暫定 2 車線から完成 4 車線化整備による円滑な交通流の確保が喫緊の課題となっている。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前評価時より必要性に変化はない。 <p>【変動要因の分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前評価時より必要性に変化はなく、引き続き、整備の必要性がある。 			

②事業の進捗状況及び見込み	判定	B	<p>A：事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B：事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C：事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>																																																																								
		【理由】	・事業の必要性に変化はなく、引き続き、整備が必要である。																																																																								
	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th colspan="2"></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">事業費(億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="3">4.4</td> <td colspan="3">3.9</td> <td colspan="3">8.3</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="3">5.9</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3">5.9</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="3">5.9</td> <td colspan="3">3.8</td> <td colspan="3">9.7</td> </tr> </tbody> </table>			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	工種区分	調査・設計	←→									用地補償										工事	←→									事業費(億円)	当初計画	4.4			3.9			8.3			実績	5.9						5.9			今回計画	5.9			3.8			9.7	
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028																																																																	
工種区分	調査・設計	←→																																																																									
	用地補償																																																																										
	工事	←→																																																																									
事業費(億円)	当初計画	4.4			3.9			8.3																																																																			
	実績	5.9						5.9																																																																			
	今回計画	5.9			3.8			9.7																																																																			
		【進捗率】	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>達成率(%)</th> <th>計画</th> <th>達成率(%)</th> </tr> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>【①】</th> <th>【②】</th> <th>【②÷①】</th> <th>【③】</th> <th>【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>4.4</td> <td>5.9</td> <td>134%</td> <td>9.7</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>4.0</td> <td>4.9</td> <td>123%</td> <td>8.7</td> <td>56%</td> </tr> <tr> <td> 用地費</td> <td>0.1</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.3</td> <td>1.0</td> <td>333%</td> <td>1.0</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画	実績	達成率(%)	計画	達成率(%)	【①】	【②】	【②÷①】	【③】	【②÷③】	延長(km)	0.8	-	-	-	-	事業費(億円)	4.4	5.9	134%	9.7	61%	工事費	4.0	4.9	123%	8.7	56%	用地費	0.1	0.0	0%	0.0	-	その他	0.3	1.0	333%	1.0	100%																										
	これまでの計画に対する達成状況				全体進捗率																																																																						
	計画	実績	達成率(%)		計画	達成率(%)																																																																					
	【①】	【②】	【②÷①】	【③】	【②÷③】																																																																						
延長(km)	0.8	-	-	-	-																																																																						
事業費(億円)	4.4	5.9	134%	9.7	61%																																																																						
工事費	4.0	4.9	123%	8.7	56%																																																																						
用地費	0.1	0.0	0%	0.0	-																																																																						
その他	0.3	1.0	333%	1.0	100%																																																																						
		【施工済みの内容】	・一部区間(L=200m)については、2023年度に供用開始。																																																																								
	2) 未着手又は長期化の理由		・工事に着手済みであり、計画通りに竣工の予定。																																																																								
	3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>・特になし。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>・2028年度までに事業が完了する予定である。</p>																																																																									
判定	A	<p>A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																									
		【理由】	・事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。																																																																								

Ⅲ 対応方針

継続

中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。
継続：上記以外のもの。

Ⅳ 再評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

—

【主な評価内容】

・交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度